令和6年度第3回名取市地域密着型サービス運営委員会 概要

- 1 日 時 令和7年2月13日(木) 午後1時30分～午後2時30分
- 2 場 所 名取市役所 議会棟3階 第1委員会室
- 3 出席者 委 員 中鉢 登、飯倉 和子、高橋 壽子、門馬 慎、佐藤 克也、
宮地 智子、丹野 恵子、田端 幸男
事務局 安倍部長、中山課長、高橋課長補佐、遠藤主幹兼係長、小島

4 概 要 (詳細については、別紙のとおり)

1 開会

2 あいさつ

佐藤会長より

3 報告事項

(1) 地域密着型サービス事業者の運営指導の結果について

《質疑応答》

○報告事項(1)指定地域密着型サービス事業者の運営指導の結果について

(委 員) 現地での運営指導の結果報告をしてもらったが、運営指導する際の点検項目に沿って項目ごとに報告してもらうほうがよい。名取市としての点検項目があるとよい。結果として優良事業者を客観的にみられるようなフォーマットがあるとよい。

(事務局) 点検項目は厚労省のマニュアルで定められているチェックリストに基づいて確認している。

(委 員) 点検項目に基づいた現地での運営指導を行っているのだから、全員で共有できるようなデータにしてはどうか。

(会 長) 運営指導の目的、運営指導の項目の明確化、利用者に対するサービスはどのようなかということがあると分かりやすい。次回の運営指導の報告からでいいのもっとわかりやすくしてほしい。

- (委員) 利用者が快適に過ごせる環境か、スタッフの対応は現地に行ってみないとわからない。以前見学した施設はベッドの頭の部分にエアコンがあった。暑い、寒い意思表示ができない高齢者もいる。そうならないようにチェックするものはあるのか。また、スタッフの対応がどうなのか外部から見えない。そういうところを知りたい。
- (会長) 今回の運営指導にスタッフに対する指導などはあるのか。
- (事務局) スタッフの対応については、事業所内を回った際に、利用者への対応の様子や、利用者に衣服の乱れはないかとか、利用者の表情はどうかというところは確認してきている。
エアコンの位置については、運営基準にはないため、市として指導することはできないところではあるが、もし利用者にとってこうあったほうがいいのかという点があれば、アドバイスを行うことはある。
- (委員) 現地指導の事後確認はしているのか。
- (事務局) グループホームは三年に一度は運営指導に行くため、その際は必ず現地で改善しているか確認している。
今回の件は事故につながる可能性がある指摘事項であるため、今後経過を確認していきたい。
- (委員) 運営指導ではグループホーム利用者の認知症のレベルが見えない。入所者とサービス提供者側のギャップがないかどうか運営指導では見えない。食材の提供が安価なもので問題になった事業者の例があるので心配だ。
チェック項目は認知症の利用者向けとそのほかの利用者向けに分けて作成してはどうか。
- (委員) 点検項目がわからないので何を点検しているのかわからない。点検項目は厚労省が作っているようだが点検項目以外は点検しないのか。名取市独自のものはあるのか。そこで生活している人が、その生活に満足しているのか、生活が充実しているのか、そこを見てほしい。
- (委員) 収支状況や経営状況は見ないのか。
- (会長) 市ではそこまで見られないと思う。税務署ではないので。次回の運営指導では、ここまでは聞いている、ここまでは聞いていないというように名取市としてはここまでやっていますということをもとめてきてほしい。

- (委員) 市は厚労省のチェック項目しかやっていないと思うが、今後施設を利用する側の者からみるともっと施設の具体的な状況が知りたい。
- (事務局) 今後は分かりやすくするように努める。名取市独自のものがつくれるかどうかは今後検討したい。
- (委員) 認知症になったら誰かに守ってもらわないといけなくなる。自分でものが言えなくなった時に誰が客観的に守ってくれるのかということの名取市として考えてもらいたい。
- (委員) 今回のような評価結果はどこに出すのか。事業者には出すのか。市民には出すのか。ランキング化すればよいと思うがそれは問題だろうか。
- (事務局) 市民には開示しない。他の事業所には名称を伏せて事例として開示する。事業所にはフィードバックする。
- (委員) 入所している認知症の方の支えについて聞きたい。グループホーム、入所者、ケアマネ、家族などをバックアップする体制がどうなっているのか知りたい。
- (事務局) 入所者に医療が必要となったら医療機関につなぐようになっている。
- (委員) グループホームでは(医療機関につなぐ)システムが出来上がっているのではないか。
- (委員) 何か特変があれば、まず医師、訪問看護に相談し、指示に従っている。月一回の医師の往診があるが、往診が必要であれば、その都度往診してもらっている。
- (会長) 今後もしどこかの事業所で了解が得られれば、実際こういうのをやっているということを資料として出してもらえると何をやっているか見えると思う。検討してほしい。
- (委員) この会議は録音されているとのことだが、録音したものをまとめているのか。公開はしているのか。
- (事務局) 会議の内容をまとめたものは情報公開に則って公開している。
- (委員) 前の会議の内容を忘れてしまうので、会議録を次の会議の案内と時にいれていただきたい。

(会 長) 可能であれば配布資料とすることを検討していただきたい。

(委 員) 現在の入居率は全体としてどのくらいか。

(会 長) 名取市内のグループホームは満床だと捉えている。4、5名の待機者がいる。待機者がいてもすぐに入れることもある。緊急性を見る。入院するまでではないが家で暴れるなど家族の介護が難しいとの理由での緊急入居もありえる。

5 その他

(1) 指定地域密着型サービス事業者の公募について

ホームページには令和7年2月17日に掲載する。

4月4日から応募を受け付ける。締め切りは4月25日の予定。

6月上旬に事業者を選定する。

(2) 次回の令和7年度第1回委員会は7月か8月を予定している。

6. 閉会

以上